

※この発表資料は卒業生(11年度)の匠ゼミの学生が
チームでネット型教材作りを企画したものです。
途中、事情があり各自は論文に変更しましたが、この
案をより発展させながらソーシャル型ネット教材を作る
予定です。 (担当教授／匠 英一)

2011年度 デジタルハリウッド大学 卒業制作 中間発表

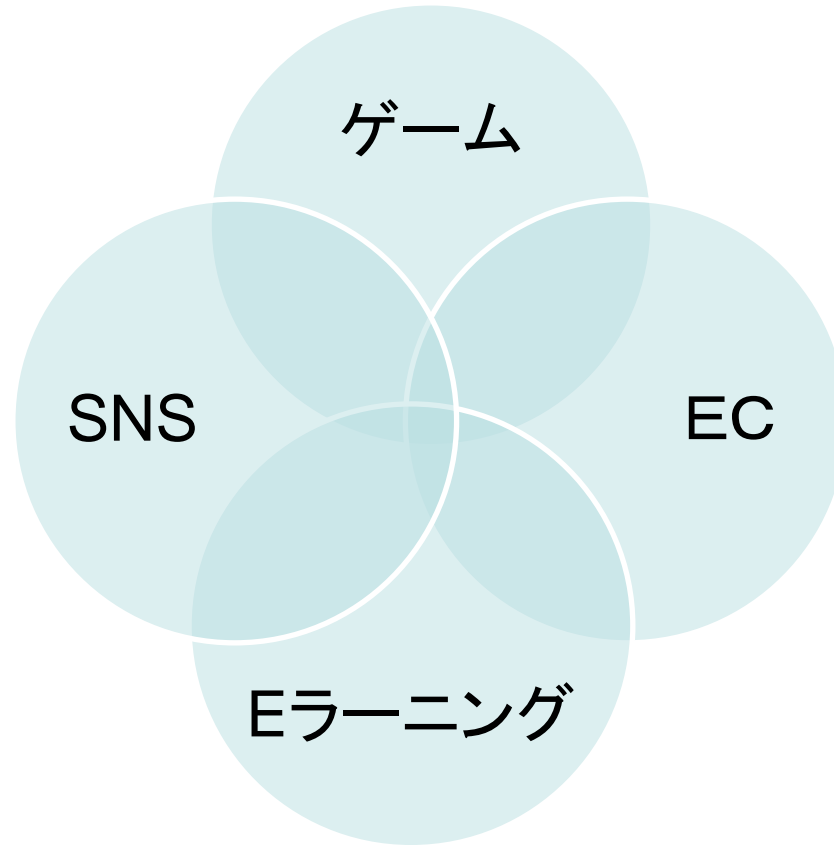
eマーケティングのeラーニング教材制作プロジェクト

デジタルハリウッド大学

A08DC144 永井 理朗
A08DC110 新堀 優希
A08DC018 石塚 玲央
A08DC025 井上 達也
A08DC080 黒部翔太郎



eマーケティングについて





コンセプト

今後重要になってくるであろうインターネットでの広告宣伝、商品の売買など各種eマーケティングに関する知識をテキストと映像、画像を組み合わせ、解りやすく学べる教材を作成する。いつでもどこでも気軽に学べる教材作りを目指す。

※作成にするにあたって

- ・チーム5人で制作
- ・データでのテキスト形式で提出



eマーケティングについて

eマーケティング (Electronic Marketing)とは、
インターネットを用いた販売・営業・販促・広告・商品開発などの活動の事。
主な活動としては、

・インターネット広告

ポータルサイトに広告を出すことにより、自社のホームページなどへの誘導をするもの。

・検索エンジンマーケティング

検索エンジンを利用するユーザーへのマーケティングを行う手法。

・モバイルマーケティング

モバイル端末に対してのマーケティング手法。

・eコマース(電子商取引)

インターネットを利用し、契約・決済などを行う取引形態。



・WEBプロモーション

自社のホームページなどを利用し、商品やサービスの告知や販売促進を行う。

・メールマーケティング

メールマガジンを使い販売促進を行う手法。

・ソーシャルネットワークマーケティング

SNSを利用した会員管理機能、マイページ機能、コミュニティ機能を活用しマーケティングを行う手法

・ブログマーケティング

ブログを利用したマーケティング。コメント機能、RSS自動生成機能、トラックバック、CMS機能を活用する。一般的には人気のあるブログを利用し広告を行う。



特徴

- ROI(投資対効果)が高い

従来のメディア・手法より低いコストで高い費用対効果を生み出すことができる

- 効果測定がしやすい

インターネットの利用によりログを参照することができるので、効果測定がしやすい

- ユーザー間のインタラクション

ユーザー同士のコミュニケーション、情報交換によるユーザーの評価が企業のイメージや業績に大きく影響してしまう



使用ツールについて(Manavino)

- 1、マルチデバイス対応
- 2、テキストと動画の組み合わせ
- 3、ユーザー間の意見交換
- 4、上級者(メンター)から初級者への助言

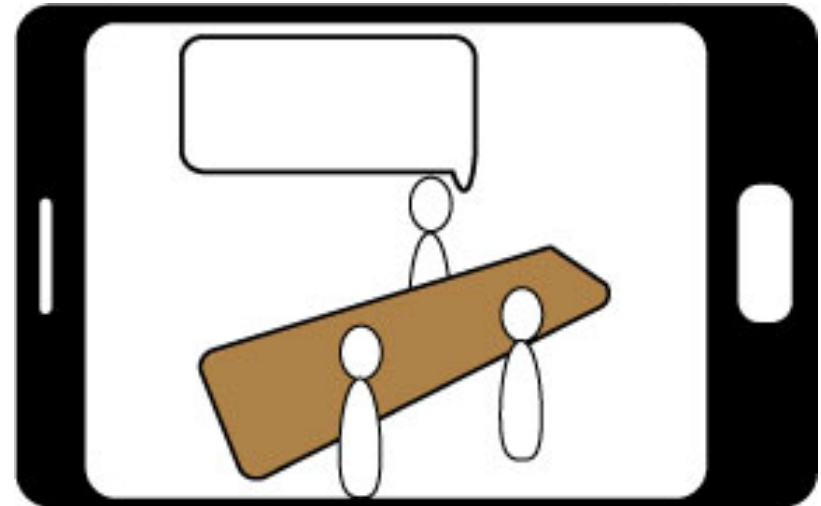


参考書や問題集をデジタル化

ドリルタイプ



ムービー





※イメージ

大画面でしっかり！

いつでもどこでも！



アカウント共有



- ドキュメントで詳しく学ぶ。
- 映像を見て問題に回答する。
- ドリルで間違えた所を映像で復習。
- 音声を聴いて問題に解答する。
- いつでもどこでもドリルで学ぶ。
- 他の会員との意見交換。

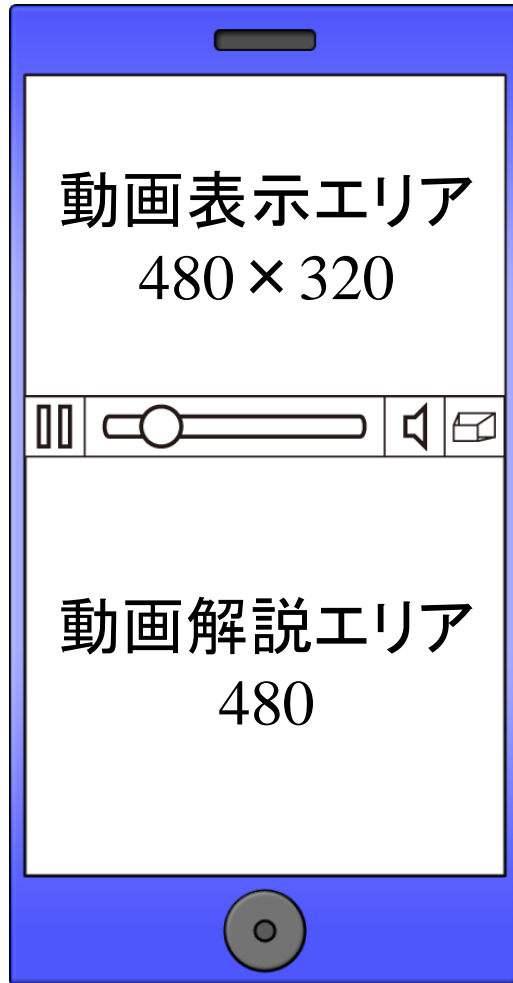


画面レイアウト

- スマートフォン向け
 - 端末は480×800(縦持ち時)を想定
 - 主なターゲットはAndroid
- PC向け
 - 1024×640で1つの画面を構成
 - タブレット端末でも閲覧可能に



スマートフォン向けコンテンツの レイアウト例

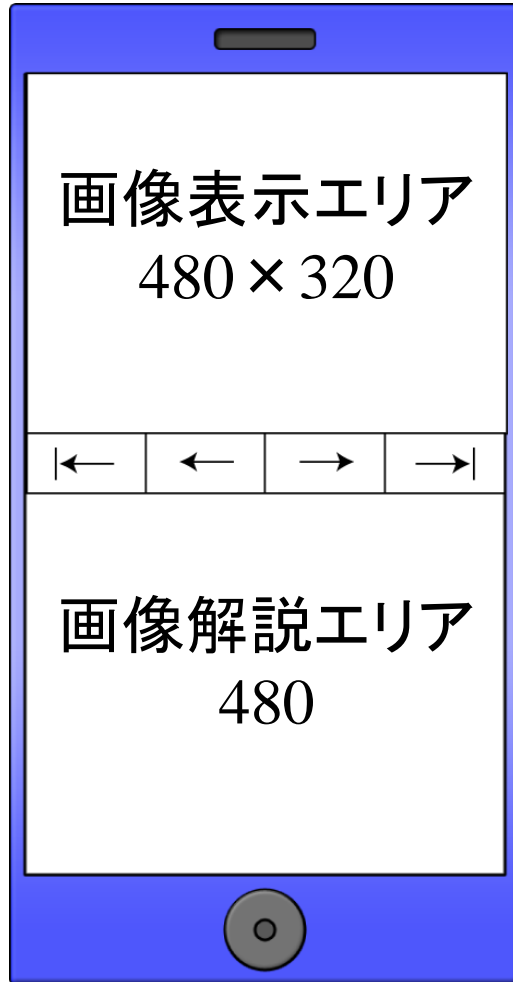


- 縦：動画と解説を双方表示
- 横：動画だけを最大限に表示
- ※字幕を使う





スマートフォン向けコンテンツの レイアウト例

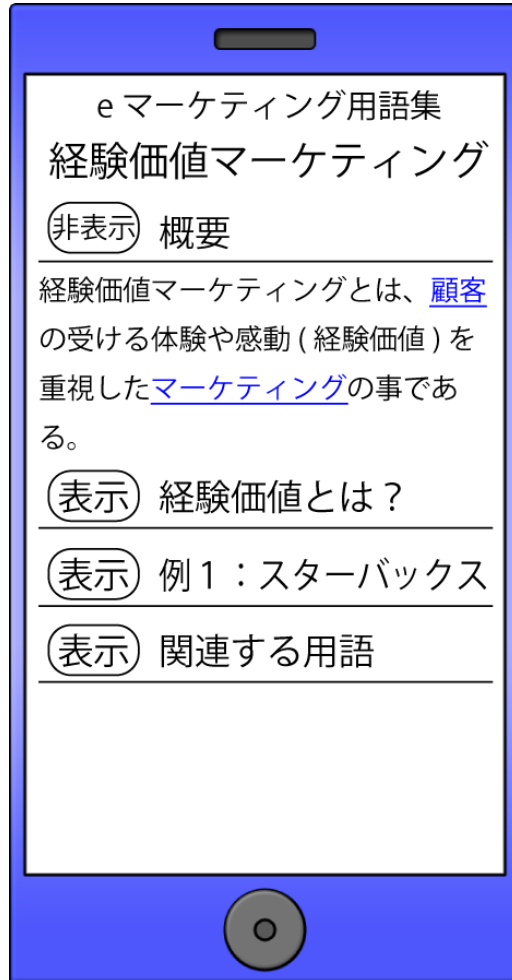


縦: 画像と解説を双方表示
横: 画像だけを最大限に表示





スマートフォン向けコンテンツの レイアウト例

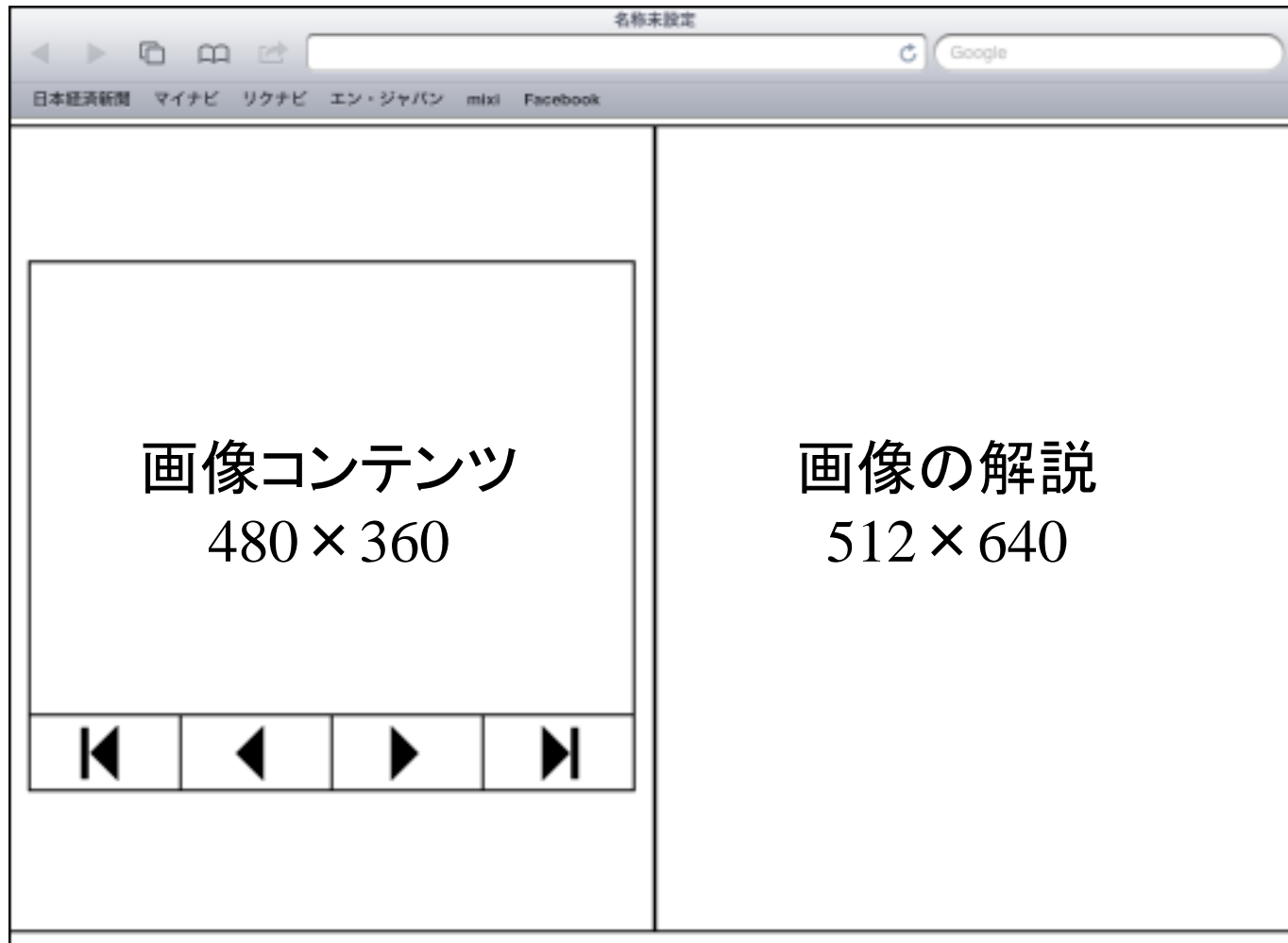


※用語集は縦型のみ用意

- 項目ごとに表示・非表示
- 単語にリンク

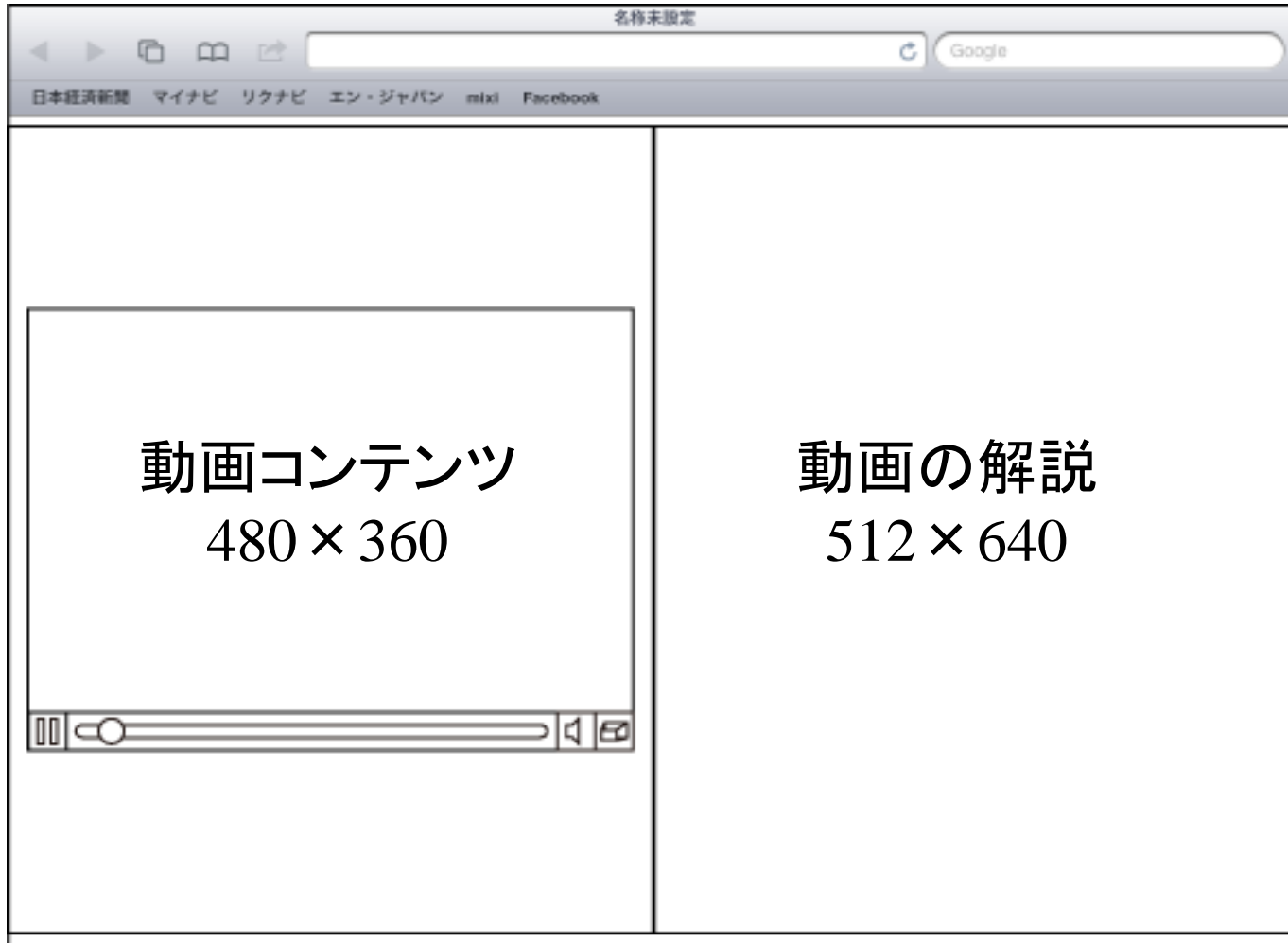


PC向けコンテンツのレイアウト例





PC向けコンテンツのレイアウト例





制作スケジュール

